



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社

コード番号 2916 URL <http://www.sembatohka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 芝山 哲 TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,259	6.7	417	22.8	391	17.1	316	40.8
29年3月期第2四半期	8,674	2.3	339	21.6	334	25.9	224	19.0

（注）包括利益 30年3月期第2四半期 330百万円（34.6%） 29年3月期第2四半期 245百万円（5.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	27.82	—
29年3月期第2四半期	19.75	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,265	8,243	47.7
29年3月期	16,710	8,027	48.0

（参考）自己資本 30年3月期第2四半期 8,239百万円 29年3月期 8,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	4.4	750	4.2	730	0.4	440	0.2	38.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	11,400,000株	29年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	16,045株	29年3月期	16,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	11,383,955株	29年3月期2Q	11,384,014株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、東アジアでの地政学リスクの高まりもあり、先行き不透明の状況が続いております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向や選別消費の傾向が高まるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは自社商材の拡販と提案営業の強化に加え、グループ全生産拠点の生産性向上に注力してまいりました。その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は92億59百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

製品の種類別売上高では、カaramel製品は、飲料向け製品及びデザート関連製品が増加し、17億75百万円（前年同四半期比5.4%増）となりました。乾燥製品類は、粉末茶の伸張を主因に、29億37百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が好調に推移し、24億96百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋及び冷凍和菓子が引き続き好調で、14億27百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。その他は、子会社の受託加工がやや減少し、6億23百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

利益面につきましては、増収効果に加え、構造改革の成果もあり、営業利益は4億17百万円（前年同四半期比22.8%増）、経常利益は3億91百万円（前年同四半期比17.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億16百万円（前年同四半期比40.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、94億31百万円（前連結会計年度末は91億91百万円）となり2億39百万円増加しました。その主なものは、受取手形及び売掛金の増加（5億21百万円）、商品及び製品の増加（2億22百万円）等であります。

○固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、78億34百万円（前連結会計年度末は75億18百万円）となり3億15百万円増加しました。その主なものは、建物及び構築物の増加（2億25百万円）等であります。

○流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、63億17百万円（前連結会計年度末は60億64百万円）となり2億53百万円増加しました。その主なものは、短期借入金の増加（1億13百万円）等であります。

○固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、27億4百万円（前連結会計年度末は26億19百万円）となり84百万円増加しました。その主なものは、長期借入金の増加（28百万円）等であります。

○純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、82億43百万円（前連結会計年度末は80億27百万円）となり2億16百万円増加しました。その主なものは、利益剰余金の増加（2億2百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（14百万円）等であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して2億99百万円減少し、15億55百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億88百万円(前年同四半期は5億88百万円の獲得)となりました。

これは、減価償却費3億67百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億1百万円(前年同四半期は3億8百万円の使用)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出5億17百万円、関係会社出資金の払込による支出2億10百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は13百万円(前年同四半期は4億10百万円の使用)となりました。

これは、長期借入れによる収入2億円、長期借入金の返済による支出1億38百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,870,601	1,570,666
受取手形及び売掛金	4,050,065	4,571,462
商品及び製品	1,676,483	1,899,425
仕掛品	580,484	488,311
原材料及び貯蔵品	683,896	663,593
繰延税金資産	143,448	146,207
その他	190,410	93,497
貸倒引当金	△3,415	△1,666
流動資産合計	9,191,975	9,431,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,820,621	3,045,837
機械装置及び運搬具(純額)	1,853,430	1,941,094
その他(純額)	845,423	705,385
有形固定資産合計	5,519,474	5,692,317
無形固定資産	58,839	65,670
投資その他の資産		
投資有価証券	1,572,680	1,564,368
繰延税金資産	221,103	210,458
その他	156,573	311,154
貸倒引当金	△9,680	△9,721
投資その他の資産合計	1,940,676	2,076,260
固定資産合計	7,518,990	7,834,248
資産合計	16,710,966	17,265,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,828	2,213,741
短期借入金	2,429,515	2,543,148
未払法人税等	112,593	172,745
賞与引当金	274,995	299,997
その他	1,067,482	1,088,246
流動負債合計	6,064,415	6,317,878
固定負債		
長期借入金	1,247,171	1,275,173
退職給付に係る負債	1,217,564	1,237,791
資産除去債務	51,874	51,940
その他	102,906	139,495
固定負債合計	2,619,516	2,704,400
負債合計	8,683,931	9,022,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	4,595,484	4,798,342
自己株式	△5,058	△5,058
株主資本合計	7,294,035	7,496,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	729,802	743,854
為替換算調整勘定	11,579	10,123
退職給付に係る調整累計額	△12,410	△11,525
その他の包括利益累計額合計	728,971	742,452
非支配株主持分	4,027	4,120
純資産合計	8,027,034	8,243,467
負債純資産合計	16,710,966	17,265,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,674,574	9,259,425
売上原価	6,970,571	7,367,162
売上総利益	1,704,002	1,892,263
販売費及び一般管理費	1,364,027	1,474,649
営業利益	339,974	417,613
営業外収益		
受取利息	2,134	1,084
受取配当金	13,310	13,669
為替差益	—	160
その他	11,234	11,778
営業外収益合計	26,679	26,692
営業外費用		
支払利息	13,511	11,304
持分法による投資損失	9,636	36,983
為替差損	473	—
その他	8,936	4,689
営業外費用合計	32,559	52,977
経常利益	334,095	391,328
特別利益		
投資有価証券売却益	—	66,975
特別利益合計	—	66,975
税金等調整前四半期純利益	334,095	458,303
法人税、住民税及び事業税	101,797	149,236
法人税等調整額	7,447	△7,906
法人税等合計	109,245	141,330
四半期純利益	224,850	316,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	274
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,850	316,698

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	224,850	316,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,212	14,051
為替換算調整勘定	△13,340	△1,381
退職給付に係る調整額	705	885
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,021	△255
その他の包括利益合計	20,556	13,299
四半期包括利益	245,407	330,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,407	330,178
非支配株主に係る四半期包括利益	—	93

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	334,095	458,303
減価償却費	370,290	367,842
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,945	△1,707
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,353	25,002
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	21,042	26,161
長期未払金の増減額 (△は減少)	△1,761	△1,753
受取利息及び受取配当金	△15,445	△14,754
支払利息	13,511	11,304
為替差損益 (△は益)	1,177	△44
持分法による投資損益 (△は益)	9,636	36,983
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△66,975
固定資産除却損	2,039	1,973
売上債権の増減額 (△は増加)	2,738	△563,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	169,332	△100,505
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△40,422	67,333
仕入債務の増減額 (△は減少)	△86,112	76,036
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△26,175	41,008
その他	12,658	9,742
小計	751,013	372,480
利息及び配当金の受取額	14,804	14,514
利息の支払額	△13,139	△11,381
法人税等の支払額	△164,638	△86,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	588,040	288,764
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	△5,000
定期預金の払戻による収入	5,000	5,000
有形固定資産の取得による支出	△364,155	△517,076
有形固定資産の除却による支出	△427	—
無形固定資産の取得による支出	△3,050	△9,680
投資有価証券の取得による支出	△3,828	△3,558
投資有価証券の売却による収入	—	108,300
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
関係会社出資金の払込による支出	—	△210,862
貸付けによる支出	△3,750	△1,000
貸付金の回収による収入	46,191	26,180
保険積立金の解約による収入	—	3,058
その他の支出	△1,054	△84
その他の収入	1,696	2,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,377	△601,996
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	79,988
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△230,568	△138,353
リース債務の返済による支出	△16,395	△14,227
自己株式の取得による支出	△38	—
配当金の支払額	△113,573	△113,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△410,575	13,447
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,017	△151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,929	△299,935
現金及び現金同等物の期首残高	1,638,792	1,855,601
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,504,863	1,555,666

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。